

概況

〔10月～12月の動き〕

県内経済は足踏み状態。

生産活動は横ばい圏内の動き。大型小売店の総販売額（11月 全店ベース）は4カ月連続で前年を上回ったが、乗用車の販売台数（12月 軽自動車を含む）は6カ月連続で前年比減少し、新設住宅着工戸数（11月）も前年比9カ月連続で減少するなど、低迷が長期化している。公共工事（11月 保証対象請負総額）は4カ月連続で前年を下回り、輸出額（11月 細島港）は5カ月ぶりに前年比減少した。有効求人倍率（11月：0.97倍）は前月比上昇した。

県内経済は、一部で弱い動きが続いており、持ち直しの動きは足踏み状態にある。

（黒木）